

# 会報 第13号

平成18年4月15日

発行

(社)伊勢原市シルバー人材センター  
〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31シティプラザ1F  
TEL 0463-92-8801  
FAX 0463-92-0008

# シルバー いせはら

## シルバー人材センターの理念 「自主・自立、共働・共助」

平成17年度  
第2回総会

**事業** ホーム立ち上げ 走る宣伝塔  
**多創** 創立10周年事業 同好会結成  
ボランティア活動

さる三月二十九日(水)伊勢原シティプラザにおいて通常総会が開催され、定款の一部改正、平成十八年度事業計画、同予算の三議案が承認されました。(出席者一二五名、委任状三二二名)

### 長谷川理事長の挨拶

皆さん、おはようございます。私は昨年六月に就任いたしましたので、総会は初めての出席になる訳で、多くの皆様方とは初めてお会いするのではないかと思っておりますが、どうかよろしくお願いたします。

シルバー人材センターの事業も順調に推移しております。これもひとえに會員の皆様方の誠実な仕事ぶりが評価され、大きな信用信頼を得ている結果と思っております。

さて、平成18年度も自主・自立・共働・共助のシルバー人材センターの理念の下で會員・役員・事務局が力をあわせてがんばりたいと思っております。特に就業の場を確保するためには、シルバー人材センターの存在を徹底的にPRすることが必要です。その手立てとしてインターネットによるホームページの立ち上げ、事務局が今使用している車を宣伝塔として活用する、新しい料金表の作成配布、あるいは子供

見守りボランティア活動の展開などいろいろな工夫をしていきたいと思います。

また平成19年にはシルバー人材センターの設立10周年を迎えますので、記念事業を行うために會員主体の実行委員会を組織し準備を進めてまいります。一方、仕事以外にも會員同士の横の連携、親睦を深めるために、親睦会も計画いたします。昨年は日向路のハイキングを実施私も参加をさせて頂きまして、特に雨の中を歩いたということが思いでの1ページになっております。どうか皆さん方もそういう機会には、都合のつく限りご参加下さい。また同好会の結成も軌道に乗じ始めたところです。ぜひ積極的にご参加を頂き、更に親睦の輪をひろげて頂きたいと思っております。

最後に、シルバーの會員になつてよかった、あるいはシルバーに仕事を頼んで良かったと言われるようなセンターにしたいと思っておりますので、ぜひ皆様方のご協力をお願いします。



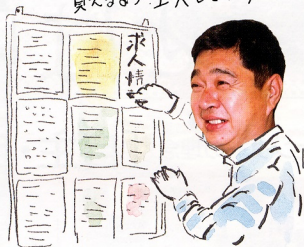
# 事務局 訪問 連日大忙し

● シルバー人材センター

坂間係長さん  
気軽に見に来て  
貰えるのが工夫してます



紅一点  
磯部 有子  
経理担当



磯部 有子



高橋 貞郎



外久保 真由子  
事務代行  
担当

いまや登録会員数五〇〇名余に成長した本市シルバー人材センター、一日の来所者数も平均二〇〇〜三〇〇名。その応対や求人先の開拓、交渉打ち合わせなどで事務局は連日超多忙。記者が訪問したその日は、事務局長以下八名の職員が皆さきは、八面六臂はちめんろっぴの大車輪。さらに毎月末の配分金計算期を迎えと。

迅速・協力が  
モットー



佐藤 勝雄



沼田 吉平



喜多野 事務局長さん  
多忙時は、各自が  
担当を分担して  
ます



喜多野 昌男  
坂間 博美  
磯部 有子  
外久保 貞博  
高橋 貞郎  
鈴木 英四郎  
佐藤 勝雄  
沼田 吉平  
福島 和夫

「求人先の開拓やホームページの早期開設に目下奔走中です」  
「そうですね、”楽しく仕事ができる”条件作りを目指しています」  
「今月の自分の配分金を事前に把握しておくことって、とても大切な自主活動だと思っんです」  
「ええ、今日もこれから求人先へ会員さんと一緒に仕事の打ち合わせに行く予定です」  
「シルバーの方で、(資源再利用の生活スタイル)を市民全体に広げていきたいですね」  
「会員さんの適性把握につとめて仕事との良い出会いをすすめています」  
「仕事依頼先から「良い仕事をしてもらいました」の電話が嬉しいです」  
「会員さんが仕事を喜んで引き受けてくれた時も嬉しいですね」  
「そのことでわざわざお礼に見えたり…。こちらも恐縮しながらも内心すごくやりがいを感じます」



# がんばって ま〜す!

## 同好会スタート

会員紹介コーナー

### 元気に仲良く球に向かって増進しよう

卓球友の会幹事 長屋 正さん

「小学校2〜3年生の頃から卓球を始めた、卓球というのは相手に球を投げ返して、また投げ返って来るとキャッチボールのようなもの、卓球は楽しいです」と語る長屋正さん。平成16年12月シルバーに登録し、昨年3月から青少年センターで管理業務を交代で担当。趣味は卓球をはじめ旅行・囲碁・マージャンなどと広い。中学時代、テニス部の先輩が長屋さんの卓球フォームを見て、テニス部でも通用とテニス部にも勧誘。これが自信につながっていると話す長屋さん。シルバーの同好会のパイオニアとして、卓球の幹事役を引き



受けた。会の名称も卓球を通じて友を作るのが主旨、「卓球友の会」とする。卓球の楽しみは、「乱打をやっているときに素直に球が返って来るかどうかです、長く乱打が続くということは、触れ合いの糸を引くようなもの」「上手だったね」「惜しかったね」と会話ができるよう触れ合っ

て初めて親睦につながると語る長屋さん。  
卓球を通じ、仕事の情報交換はもちろん会員同士困ったことがあれば互助の精神で助け合う、単なる同好会にとどまらず、様々な形で「共生の社会」を目指していきたいと抱負を語る。

### 囲碁で充実した時間を過ごそう

囲碁同好会幹事 田島 公さん

「父の囲碁を見て、面白そうと二十歳で始めて半世紀になりました」と囲碁歴を語る田島公さん。健康のために体を動かすことが大切と平成17年3月にシルバーに入会。夏の森のコテージで管理業務に就業。シルバーの同好会ではハイキング・史跡巡り・囲碁・将棋・マージャンと幅広く所属。囲碁同好会の幹事役も引き合いをする人間関係が深くあります。表面的でなくて、一生の付き合い合いで、碁友となります」と囲碁の楽しみを語る。碁を始めた時すべてが囲碁に見えたそうです。「銭湯に行けば、桶が碁石に、タイルは碁盤に見え、街を歩いても歩道のタイルは碁盤に見え、人の頭が碁石に見える、寝ても覚めても碁のことが頭を離れない。勝負にこだわらず和気藹々になってもらうのが良い、勝負事に見受けられる「待った」はないエチケットを守ってもらいたいと真剣に語る。

「囲碁を始めると、物事を考える習慣が身に付き、大脳の発達を促し、

ボケ防止に役立つ」「日頃の時間を充実して過ごしましょう」と呼びかける。  
来秋シルバー創設10周年、記念大会を開催したいと夢一杯。

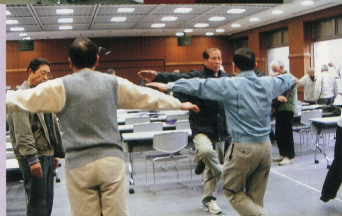


卓球友の会、囲碁同好会を皮切りにシルバー同好会が3月にスタートしました。事務局も会員皆さんの活躍を大いに期待しています。

## 高齢害者が増加中! 市内事故の55%が65歳以上の加害者

交通安全講習会

▼1月27日全シブプラザふれあいホールで開催。講師は橋本和彦氏（伊勢原警察署交通課係長）、清水美弥子氏・小林由佳氏（興交通総務課交通安全教育隊）。受講者は40名でした。



## 講習会の記録



▲料理講習会  
3月2日木中央公民館料理実習室で開催。  
講師は市健康管理課の管理栄養士市川祐子氏が担当。  
定員は20名でした。

## 走る宣伝塔 近くお目見え!



昨年暮れに同好会に関するアンケート調査を行った結果、26の種目に延べ200名を超える方の登録がありました。希望者が多く、幹事役がいて会場の借用準備が必要な種目から準備集会を開いて、発足する予定です。

すでに卓球・パソコン・囲碁将棋同好会がスタートしました。現在俳句・書道・ボウリング・カラオケ・マージャンの各同好会が準備中で、ハイキング・旅行・史跡めぐりも準備を始めます。

入会申込は事務局まで。

## 同好会便り

## 平成18年度講習会計画

次の講習会を計画しています。詳細は決まり次第連絡いたします。詳細は決まり次第連絡いたします。詳

- ① 植木剪定講習会
- ② 刈払機操作講習会
- ③ 襖張り講習会
- ④ 刃物研ぎ講習会
- ⑤ ビルクリーニング講習会
- ⑥ 掛け軸作り講習会

## 平成18年度編集委員

- 会 員 杉山 由人  
会 員 牧野 博保  
会 員 渡辺 勝久

会報に関するご意見・ご希望をお寄せください。



▲市青少年センター体育館で練習を開始した卓球同好会